

紀北農芸で学ぼうと考えている生徒ならびに保護者のみなさんへ

紀北農芸では、農業について専門的なことを学ぶのはもちろんですが、農業の科目をとおして、また、本校での生活を通して、社会に出るための準備を行っていきます。

キーワードは「育」。農作物を育てることを通して、さまざまなことを学びます。

5 この学びの中で、自分の長所を見つけたり、自分自身の力で自己肯定感を持つことのできる学校づくりを進め、教職員は、ていねいに生徒を育ててまいります。

● 中学生のみなさんに知っておいてほしいこと

10 高等学校は、社会に出るための準備をするところです。紀北農芸では、農業の科目を通じて、全日制高等学校で学びたい人を応援しています。授業や学校行事など校内外の活動をとおして、「社会の中で輝く自分になる」ための高校生活を支援します。

大切にしていることは、「あいさつ」「身だしなみ」「思いやりと感謝」で、どれも社会へ出るために大切なことであり、学校全体で指導をていねいに行っています。

15 高校へ進学しても「学ぶ気はないし、校則も守れない」という人はいないと思いますが、もし、とりあえずと生半可な気持ちで進学を決めるとたいへんです。これは、本校だけでなく、どの高校へ進学しても同じこと。何か目的を持ち、高校生活に臨んでください。まだ目的がはっきりしない人は、学ぶしかありません。高校での学びの中で、目標を見つけることです。高校入学は、ゴールでなくスタートなのでから。

20 本校では、3年後の就職や進学に結びつくよう、課題研究や資格取得、また、部活動などの特別活動をとおして自分を磨きます。がんばれば結果は出ます。中学校まで成績が思わしくなかったという人も、努力すれば、高い成績を得ることができます。さまざまな大学や農林大学校等への進学や希望の就職先をつかむため、みんながんばっています。先輩方は、会社、教員、公務員など多種多様な方面で活躍したり、部活動で全国の高いレベルに届いた人もいます。

25 みなさんも、「高校でがんばろう」という気持ちを持ってください。小中学校で学んだ基礎はもちろん大切ですが、高等学校でのがんばりが、社会で通用する人になるために必要なことです。本校で学ぶ人は、ステージをあげて次のステップに進むことができるよう、入学後のイメージを持っていきましよう。



